

ベイタウンまつり写真集



住民協議会速報

去る5月18日(日)午後、ペイタウン・コアにて住民協議会の第2回準備会が開催されました。協議会では、住民全体に広報を行っていきとしています。ペイタウンニュースでも一般住民の立場から協議会を取材・報道していきます。【板東】

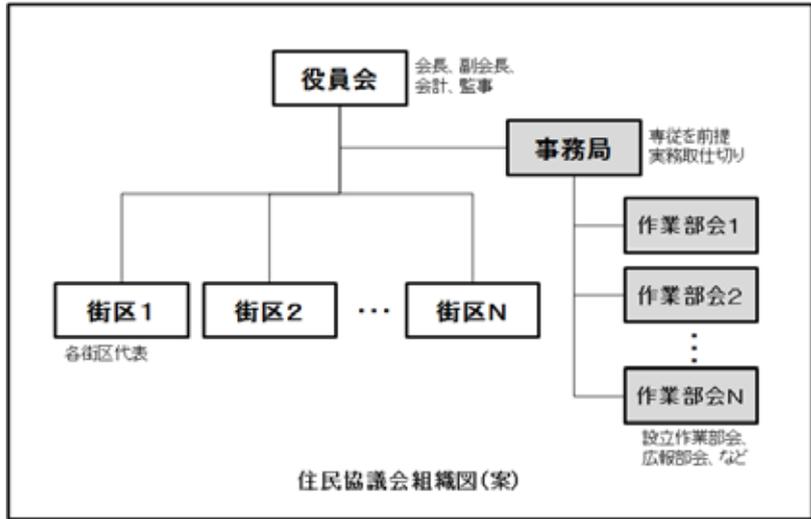
会合では、設立作業部会の手による規約案骨子が提示され、その内容についての議論が行われた。議論された内容は、主に『設立の目的』、『活動内容』、『会員の定義・会費』、『組織(役員等の体制)』など。

『設立の目的』については、発起人(東の街 佐藤研二さん)からは「(主にハード面での)街の理念づくりとその維持のための各街区の意見反映と意向集約。結果として、この街全体として意思決定(総意)のとりまとめを行う場として設立する」旨の説明があった。参加者からは「主旨は大賛成。もっと街の資産管理(資産価値の維持・保全)を前面に出して、県や市と交渉するロビー活動であるという意識で行政と当たらないと迫力が出ないのではないか」、「何のために設立し、どういう作業が必要か。当面の取り組み課題などを明示すべき」などの意見が出された。

『会員の定義・会費』については、「居住および営業する者を会員とし、各街区管理組合と都市再生機構(U.R)、千葉県住宅供給公社を代表者とする代表者会議で運営する。代表者は各1票の議決権を持つ。代表者は戸数に

応じた会費を負担する(注:主に広報費)」案が提示された。これについても、「会員と代表者の定義があいまい」、「会費は戸数比例で、議決権は戸数によらず街区1票では大規模街区の納得を得にくいのでは?」などの意見が出された。

『組織』については、下図に示すように、各街区代表を中心に、各街区代表から選出された役員会を置き、専従を前提とした事務局とその下に目的毎の作業部会を置くことが提案された。事務局の設置は、実際に運営が始まった場合にはかなりの事務負担が予想されることや、各街区代表者は管理組合や自治会からの代表であるた



め期毎の改選で運営の継続性が危ぶまれることを考慮してのアイデアだ。事務局や作業部会には各街区代表者に限らず、会員やその他特に認められた者が参加できるとした点も、自発的ボランティアが継続的に参加できるように配慮されている(図の灰色部分)。

会合では役員は決まらなかったが、事務局長としては昨年1年間『管理運営のあり方研究会』に住民代表として参加してきた自治会連合会副会長の佐藤研二氏が選任された。会合で出された指摘事項や検討事項については、今後複数回開催される設立作業部会での検討を経て、次回の住民協議会準備会(7月20日(日)14時から、ペイタウン・コアにて)で再度議論される。

打瀬中アラカルト (4) ~女子ソフトテニス部編~

いつも思うのだけど、試合に勝った負けたで盛り上がっているその裏に、試合に出られない補欠や控えの人が大勢いる。この人たちを忘れてはいけない。選手は、この人たちに支えられて試合に出られるのだよ。補欠や控えの人、めげな！人生に無駄なことなんか何一つない。「きっといつかこの経験が生きる時が来る」と、この場を借りて、私は声を大にして言いたい(と、机を叩く)。

で、女子ソフトテニス部。三春の滝桜が満開になった4月20日、春季大会が青葉の森テニスコートで繰り広げられた。1回戦不戦勝で、2回戦は強豪千葉大附属中との対戦である。1番手は樋口・飯田ペア。強打で前衛の狭いスペースを抜き、相手を翻弄して3-0。危なげなく勝利。2番手は江端・米澤ペア。相手の巧みなボレーで1-2とリードされた。顧問の伊原美佳監督は、試合の合間に円陣を組み、ストロークの深さやボレーの入る位置を的確に指示。奮起した江端・米澤ペアは2-2に追いつき、ファイナルゲームへ。一進一退のシーソーゲームだったが惜敗して1勝1敗。いよいよ3番手勝負となった。強豪附中と堂々のガチンコ勝負である。3番手は水野・佐藤ペア。2-1とリードしていたが追いつかれてまたもやファイナルへ。二人はガチガチに強張り、棒状に突っ立った。確かにこんな極度な緊張状態はない。勝敗の行方は、すべてこのファイナルにかかっているのだ。手打ちになった水野さんはいつもの優

雅なプレーが消失してた。この現状にもう一人の顧問の関智之先生が一喝「もっと踏み込め!」。その声に応じて一步踏み込んだ水野さんの打球は、ビヨン・ボルグばりのトップスピントなり(古い!)、ネット上をかすってコードボールとなったが、トップスピがかかった分、相手のコートに落ちた。「ポイント!」。大歓声。

かくしてもつれにもつれた千葉大附属中戦は、相手のバックラインアウトで幕切れとなり、部員一同抱き合ってこの勝利を喜んだ。この後、この勢いに乗って優勝候補の誉田中を破りベスト8。稲毛中と県大会を賭けた一戦に敗れはしたものの、並み居る強豪を撃破し大健闘の大会だった。「ハートが弱い」「競ると自滅」と言われた我チームに、「粘れば明日の道拓く」を予感させた。新緑の櫂がさわやかに揺れた。

【打瀬中学校教頭 青木一】



3年生の女子ソフトテニス部員の皆さん。カメラを向けても緊張してなかなか笑顔が出なかったが、何枚か撮ってやっとみんなの笑顔がそろった。

アヴァンセ沿いの花壇のこと

1月号でナノハナの記事を書いた際にアヴァンセ沿いの花壇のことを紹介した。花見川に沿った道路とアヴァンセの間の歩道の街路樹を植えたマスの中を利用して作った花壇のことだ。いつ通ってもきれいに手入れされ、手入れをする人の気持ちが感じられるような花壇だ。風が強く、大型車も通る殺風景な花見川沿いの道を自転車で通るとき、いつもこの花壇を見ることを楽しみにしている、そんな人も多いだろう。いったい誰が育てているのだろうか。

最近になって思いがけずその人と知り合えることになった。記事で花壇を紹介したことを覚えてくれていたベイタウンニュースサポーターのYさんが紹介してくださった。早速コアでインタビューさせていただいた。

アヴァンセ在住の高松千織（ちおり）さん。ベイタウンに越してきたのはアヴァンセがオープンした4年前。小さい頃から草や花が好きだった千織さんは、アヴァンセ自治会に「アヴァンセ花と緑の会」ができるとすぐ会員になり、街区内の花の水やりなどをはじめた。もっと沢山の花を街で育てたい、そう考えた千織さんは千葉市が主催する「緑と花の地域リーダー」養成講座に参加し、2年にわたる研修をへて今年から地域リーダーとして活動している。

土の少ないベイタウンで千織さんが格好の花壇として目をつけたのは街路樹植えるために歩道に作られたマス。さっそく千葉市に許可をもらいアヴァンセ沿いの街路樹マス花壇ができることになった。アヴァンセや隣のアクシブからも参加してくれる人があり、現在は数人でサークル「ベルフルール」を作って花を育てている。「好きなときに集まって花の手入れをするだけの気楽な会なので、花の好きな人は

どうぞ」とのこと。

インタビューしていて驚いたのは千織さんの花に関する知識が豊富なこと、草や木に対してとても強い愛情を持っていることだ。よく手入れされていて育てる人の気持ちが伝わるような花壇はスイスやドイツの街角で見かける花壇を感じさせてくれる。今アヴァンセの花壇で咲いているのは「ヤグルマギク」。写真の撮影に行ってもその美しい青に驚いた。これから夏に向けては「ジャーマンアイリス」の黄色い花。風の強いベイタウンでは地中海原産の花がよく育つそうだ。「これから花見川沿いの道路をツールドフランスのときにTVで見られるような美しい花の道にしたい」

【松村】



ナノハナのタネ 差し上げます

1月号で紹介したベイタウンのナノハナ。4月にはみごとに開花し改めてベイタウンが千葉県にあることを感じさせてくれました。咲くのかどうか気をもませた12番街・サウスコート沿いのナノハナも雑草に負けず見事に満開になり、ナノハナの生命力を再認識しました。このナノハナはもう野生化し、雑草と共存して逞しく咲き続けるでしょう。

ご存知のようにナノハナは一つの株から沢山の实をつけます。実は小さく黒いタネとなって次の年に更に沢山のタネが取れます。昔はこのタネから「菜種油」を絞って食用油にしたものですが、今は食用油を外国から輸入した大豆やヒマワリなど他の植物から取ります。ベイタウンでも沢山咲いたナノハナのタネが行き場がなくて余ってしまいました。

そこで今年コアの裏のナノハナ畑で取れた大量のタネを差し上げます。ナノハナは強いので、秋に蒔けばベランダのハチでも花壇でも、雑草が生い茂る歩道の脇でも春にはきれいな花を咲かせてくれます。またナノハナの苗は食べてもおいしいので、ベランダで蒔いて若い芽を食べるのも結構です。

タネのほしい人は打瀬公民館受付にお申し出いただければおわけします（先着順です）。お問い合わせは小畑さん（TEL:211-0935）またはベイタウンニュース松村（TEL:211-6853）まで。

黒川侑ヴァイオリン・リサイタル チケット発売中

黒川侑ヴァイオリン・リサイタル入場券は下記のお店のご協力をいただき、店頭でお求めいただけます。

- ギャラリーキキ（パティオス17番街）
- ジャイネパール（パティオス5番街）
- きらら（CPW）

入場料 大人：2,000円 中学生以下：1,000円（大人と一緒に入場の場合2,500円）

プログラムなど詳細はポスターおよびコア研ホームページ（<http://www.baytown.ne.jp/core/top.html>）をごらんください。

6月のコア・イベント

6/21
(土)

わくわくおはなし会 6月の常設おはなし会
時間：10：30～
場所：ベイタウン・コア 講習室（途中入場もできます）

年齢制限・予約はありません、みんなで来てね。
今月も、楽しい絵本やゲームを用意しています。
おとうさん、おかあさんも、ぜひ一緒にどうぞ。

6/15
(日)

第63回ファツィオリの会

時間：9:30～11:30
場所：ベイタウン・コア 音楽ホール

月に一度のフルコンサートグランドピアノ「ファツィオリ」を弾ける会です。ピアノ以外の楽器の演奏や歌も大歓迎です。非公開の演奏も受け付けています。

申し込み締め切り：6月8日（日）
連絡先：永木 TEL & FAX 211-6086

6/28
(土)

寺子屋工作ランド

「紙でっぽう」

時間：9:30～

場所：ベイタウン・コア 工芸室

持ってくるもの：カッターナイフ、木工ボンド、はさみ、鉛筆、参加費：50円（保険料）

6/29
(日)

Moriのリコーダー音楽会

時間：2:00（開演予定）

場所：ベイタウン・コア 音楽ホール

リコーダーアンサンブルの音楽会です。是非おいでください。

連絡先：竹内 TEL & FAX 211-6645